

指定管理者管理運営状況評価

評価対象施設	川越公園
指定管理者	公益財団法人埼玉県公園緑地協会
評価対象年度	令和5年度
施設所管課所	大宮公園事務所

評価項目	細項目	評価	コメント
利用者の平等な都市公園の利用の確保	平等利用の確保	A	・利用時間料金は受付窓口に見やすく掲示するとともにHPに掲載した。また、休館日や個人利用可能日等の情報は、予定表を作成し、配布・掲示することにより、利用サービスの向上に努めた。
	利用料金の適切・公平な徴収	A	審査基準に従い、利用料金を日々適切に徴収した。障害者として無料とする場合は、障害者手帳を確認するなど、適正に処理した。
	苦情・要望等への適切な対応	A	・利用者からの要望について、対応可能なものについては迅速に対応し、制度上又は予算の都合で対応不可能な場合は、その旨を丁寧に説明した。
関係する法令等を遵守した適正な都市公園の運営	法令等の遵守	A	・各種法令等を遵守して適切に業務をおこなっている。
	適切な各種手続き	A	・基本協定に基づき、利用状況、収入収支状況、イベント開催報告、利用者からの苦情等を毎月報告。 ・修繕、備品購入、再委託などは公園管理マニュアルに基づき、内容、期間など協議。県内業者に最優先で発注。
都市公園の設置目的を効果的に達成した効率的運営	管理目標の達成	B	管理目標は下記4項目。 ①aプール利用者21万人以上、①bその他施設利用者数14万人以上、②アンケート利用者満足度83%以上、③ボランティア参加人数450人以上/年、④園内事故件数0件
	事業の実施	A	・公園の特徴を生かした全国キッズトライアスロン大会、スポーツファンフェスタ、小江戸川越ハーフマラソン大会などのイベントを地元川越市などと連携して実施し、利用者拡大に努めた。 ・コロナ禍以降、初めての本格的なプール営業となったが、大きな事件事故なく実施することができた。
	安全性の確保	A	日々の巡回時に施設異常の早期発見に努めた。特に遊具については、遊具点検マニュアルに基づき日常点検を行うとともに、専門業者による定期点検を年2回行い、不具合の修繕を行った。
	防災等適切な管理の履行	A	・消防計画を定めるとともに、自衛書消防隊の強化を図り、火災発生時の対応を徹底した。 ・危機管理マニュアルや防犯指針を職員に配布して周知徹底を図るとともに、消防訓練、防災訓練を実施した。
指定管理業務を行う経営基盤	収支の適正な管理	A	指定管理業務の収支を公益と収益に分けて収支を記録し、それぞれの口座に入金し、明確かつ適正に財務処理を行った。
	事業計画との整合性	A	協会本部が定める事業会計区分(公益、収益)別に適切な会計処理を行った。施設管理者賠償責任保険、イベント保険等必要な保険に加入した。
その他	個人情報の適切な管理	A	プライバシーマークを更新取得し、個人情報マネジメントシステムに則った個人情報の適切な運用を行った。
	県内中小企業及び環境への配慮	A	県内中小企業を優先的な発注先とし、県内事業者では対応できない特殊な案件以外は県内中小企業に発注した。
	総合評価	A	・プール営業では利用制限が解除され、広報活動に力を入れたことで、約24万人の来園者があった。また、職員により伝達講習により、救命救急訓練を実施し、プール利用者の安全を確保した。 ・全国キッズトライアスロン大会、スポーツファンフェスタ、小江戸川越ハーフマラソン大会などの大規模イベントの開催により、多くの利用者に喜ばれ、賑わいのある公園管理が適切に行われた。

特記事項	特に評価すべき点	夏季プールに置いて目標を上回る入場者数のなか、水難事故0とし、安全安心なプールを提供することができた。
	次年度に向けて改善が望まれる点	プール施設などの老朽化が進み抜本的な改修が必要となっている状況である。今後、本格的な修繕を行う場合には、ご協力をいただきたい。